

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成30年8月16日(2018.8.16)

【公表番号】特表2017-521528(P2017-521528A)

【公表日】平成29年8月3日(2017.8.3)

【年通号数】公開・登録公報2017-029

【出願番号】特願2017-501023(P2017-501023)

【国際特許分類】

C 08 L	33/02	(2006.01)
C 08 L	75/04	(2006.01)
C 08 G	18/48	(2006.01)
C 08 G	18/76	(2006.01)
C 08 G	18/66	(2006.01)
C 08 K	5/06	(2006.01)
A 61 K	47/32	(2006.01)
A 61 K	47/34	(2017.01)
A 61 K	9/06	(2006.01)
A 61 K	8/02	(2006.01)
A 61 K	9/107	(2006.01)
A 61 L	15/24	(2006.01)
A 61 L	15/26	(2006.01)
A 61 L	15/42	(2006.01)

【F I】

C 08 L	33/02	
C 08 L	75/04	
C 08 G	18/48	0 3 3
C 08 G	18/76	
C 08 G	18/66	0 0 7
C 08 K	5/06	
A 61 K	47/32	
A 61 K	47/34	
A 61 K	9/06	
A 61 K	8/02	
A 61 K	9/107	
A 61 L	15/24	1 0 0
A 61 L	15/26	1 0 0
A 61 L	15/42	1 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月6日(2018.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) 1種または複数の重合可能なオレフィン性不飽和カルボン酸モノマーに由来する架橋ポリマー、

b) 任意選択のコモノマー、および  
 c) 水溶性熱可塑性ポリウレタン(TPU)であって、  
   i) ポリイソシアネートと  
   ii) 少なくとも1種のポリエチレングリコールポリオールを含むポリオール構成成分

との反応生成物を含む、水溶性熱可塑性ポリウレタンを含み、

低せん断において、高い降伏応力を示す、  
 ヒドロゲル組成物。

#### 【請求項2】

前記架橋ポリマーが、カルボマーコポリマー、カルボマーホモポリマー、カルボマーインターポリマーまたはポリカルボフィルである、請求項1に記載のヒドロゲル組成物。

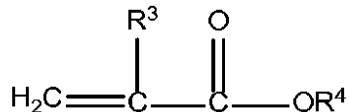
#### 【請求項3】

前記熱可塑性ポリウレタンが、(i) 少なくとも1種の脂肪族または芳香族ジイソシアネートと、(ii) 少なくとも1450の数平均分子量を有する少なくとも1種のポリエチレングリコールポリオールを含むポリオール構成成分と、(iii) 任意選択で、鎖延長剤構成成分との反応生成物を含む、請求項1に記載のヒドロゲル組成物。

#### 【請求項4】

式：

#### 【化8】



(式中、R<sup>3</sup>は、水素、メチルまたはエチルであり、R<sup>4</sup>は、1~30個の炭素原子を含有するアルキル基である)

の、少なくとも1種のアクリル酸エステルのうちの1種または複数を、前記カルボン酸または無水物および前記アクリル酸エステルの重量に対して、30重量%未満の量で含むコモノマーをさらに含む、請求項1に記載のヒドロゲル組成物。

#### 【請求項5】

(a) と(c)との比が1:9~2:1である、請求項1に記載のヒドロゲル組成物。

#### 【請求項6】

医薬品、生物活性化合物、吸収材料、パーソナルケア化合物、活性成分、治療助剤のうちの1つもしくは複数、またはそれらの組合せをさらに含む、請求項1に記載のヒドロゲル組成物。

#### 【請求項7】

請求項1に記載のヒドロゲル組成物を含む、創傷被覆体。

#### 【請求項8】

請求項1に記載のヒドロゲル組成物を含む、ゲル、クリームまたはローション。

#### 【請求項9】

a) 1種または複数の重合可能なオレフィン性不飽和カルボン酸モノマーに由来する架橋ポリマー、

b) 任意選択のコモノマー、および

c) 水溶性熱可塑性ポリウレタン(TPU)であって、

i) 脂肪族または芳香族ジイソシアネートと

ii) 少なくとも1450の数平均分子量(Mn)を有する少なくとも1種のポリエチレングリコールを含むポリオール構成成分

との反応生成物を含む、水溶性熱可塑性ポリウレタンを含み、

低せん断において、高い降伏応力を示す、

ヒドロゲル組成物。

【請求項 1 0】

前記脂肪族または芳香族ジイソシアネートが、H 1 2 M D I、M D I、T D IまたはX D Iを含む、請求項9に記載のヒドロゲル組成物。

【請求項 1 1】

( I )

a ) 1種または複数の重合可能なオレフィン性不飽和カルボン酸モノマーに由来する架橋ポリマーと、

b ) 水溶性熱可塑性ポリウレタンであって、

i ) ポリイソシアネートと

i i ) 少なくとも1種のポリエチレングリコールポリオールを含むポリオール構成成分

との反応生成物を含む、水溶性熱可塑性ポリウレタン

とを反応させるステップを含む、ヒドロゲル組成物を作製するプロセスであって、

前記得られたヒドロゲル組成物が3,000~200,000 mPa·sの粘度を有する、

プロセス。

【請求項 1 2】

a ) 1種または複数の重合可能なオレフィン性不飽和カルボン酸モノマーに由来する架橋ポリマーのホモポリマー、および

b ) 親水性熱可塑性ポリウレタン  
を含む、ヒドロゲル組成物であって、

前記ヒドロゲル組成物は、

i ) 3,000~200,000 mPa·sの粘度、および

i i ) マイクロ粘度によって測定すると、130 mPa·s~2,500 mPa·s  
のせん断応答

を示す、ヒドロゲル組成物。

【請求項 1 3】

前記組成物は、Brookfieldによって測定すると、50~2500 Paの降伏応力を示す、請求項1 2に記載のヒドロゲル組成物。